

事例

高齢者のAさんは、ベッド上でオムツ交換をしています。同室者もいるため、職員のXさんは、カーテンを閉め切りオムツ交換をしていました。

そこへ、ケアマネジャーのZさんが、突然カーテンを開けて入ってきて、「Aさん調子どう？」と声をかけました。オムツ交換中のAさんは困った顔をしています。Zさんは、気にせず、カーテンも閉めずに話しかけてきます。職員のXさんが、「オムツ交換中なので、後にしてもらえますか？」と言うと、「別にみられて恥ずかしい歳でもないでしょう。私忙しいのよ。今聞きたいことがあるの。」と言い、話を続けました。

フェーズ1

<気になる言動を考えてみよう>

・事例を読んで、気になる言動は何でしょうか？

フェーズ2

<高齢者の気持ちを考えてみよう>

・そのような言動をされて高齢者はどう感じたでしょうか？

- 考えてみようポイント：一方的な思いでケアをしていませんか？
- ：高齢者の尊厳を傷付けていませんか？



虐待の類型を考えてみよう。

フェーズ3

<職員の気持ち、言動に至った職員の要因や背景を考えてみよう>

・なぜ、そのようなことが起こったのでしょうか？原因を含めて考えてみましょう。

フェーズ4

<対応方法を考えてみよう>

・このような言動や状況を見聞きした時、どうしますか？

フェーズ5

<できることを考えてみよう>

- ・そのようなことが起こらないためにできることを考えてみましょう。
- ・実現可能性の有無は考えません。
- ・出た意見はすべて付箋に記載する。

フェーズ6

<実現する方法を考えてみよう>

・「個人で」「チームで」「組織で」対応することに分けてみましょう。